



## ～アジアの東と西をつなぐ橋～



PHOTO BY TAKUMI TANIGUCHI

日 時 5月30日(金) 13:10～14:40  
会 場 和歌山大学基礎教育棟 G101教室  
講 師 アニール・セルカン

一般の方の参加も歓迎します。興味のある方は直接会場にお越しください。参加費無料、事前申込み不要です。車の来学はご遠慮ください。バス等公共交通機関のご利用をお願いいたします。

宇宙物理学者・工学博士、トルコ人初の宇宙飛行士候補、「宇宙エレベーター」や「インフラフリー」などの画期的な考え方を提唱して、今、世界中から注目されているアニール・セルカン氏が再び和歌山大学へ。

なぜトルコ国民はこんなに親日家なんだろう。多くの日本人にとってトルコっていう国は神話や聖地の宝庫で遠くの神秘的な国ぐらいの認識では？トルコと和歌山県串本の歴史や、トルコの民族、文化、伝統、言葉などをトルコ人として奇才アニール氏が和歌山大学生に贈ります。

そこには日本人として、和歌山大学生として知っておきたいことがあるはず。

そして今まで世界100ヶ国以上の国を訪れ、その地の人々の生き方を実感してきたアニール氏は世界中の人々にどのような影響を与え、また受けているのか。「信頼や愛情に垣根はない」という信条の基に。

また、学者としてインフラに依存しないで暮せる空間技術(INFRA-FREE LIFE)研究の内容など串本での研究の計画展望など紹介されます。

つまり、アニール博士の専門は「未来を創ること」。一緒に未来を体験しよう。

講師：プロフィール



串本大使就任

1973年ドイツ生まれ。国籍はトルコ共和国。大学卒業までをドイツ、スイスで過ごし、1995年イリノイ工科大学建築学科卒業、1997年プリンストン大学数学部講師に就任。1999年バウハウス大学建築学科修士課程終了。2003年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程を修了、日本宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学研究本部宇宙構造物工学研究室講師を経て、現在、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻助教、ローマ大学客員教授などを務める。2001年NASA ジョンソンスペースセンター宇宙構造・材料系客員研究員として宇宙飛行士プログラムを終了、2004年トルコ人初の宇宙飛行士候補に選ばれる。宇宙エレベーター計画など、宇宙構造物に関する研究開発により、U.S Technology Award、ケンブリッジ大学物理賞及びAmerican Medal of Honorを受賞。現在は先端技術を応用し、インフラに依存しないで暮せる空間技術(INFRA-FREE LIFE)を開発、研究している。また、日本科学未来館の全天周映画「宇宙エレベータ」の監修、和歌山県串本町の串本大使、子供・企業向けの講演など、その活動は多岐にわたっている。